

加水分解アナツバメ巣抽出液

本品は、アナツバメ族 *Collocaliini* の巣窩を酵素により加水分解し、水で抽出して得られた抽出物をプロパンジオール水溶液に溶解した水溶性液体である。

製造方法

本品は、アナツバメ族 *Collocaliini* の巣窩を酵素により分解し得られる固形物を水で抽出し、得られた抽出物にプロパンジオール水溶液を加えたのち、ろ過して製品とする。

原料 アナツバメ巣 10 g → 製品 約1.0 kg

性状

本品は、無色から淡黄色の液体で、わずかに特有のにおいがある。

確認試験

- シアル酸
本品 2.5 mL に 5% *p*-ジメチルアミノベンズアルデヒド塩酸溶液 400 μ L を加え、100°C で 30 分間加熱する時、赤紫色を呈する。

純度試験

- 重金属
本品 1.0 g をとり、第 2 法により操作し、試験を行うとき、その限度は、10 ppm 以下である。ただし、比較液には、鉛標準液 2.0 mL をとる。
- ヒ素
本品 1.0 g をとり、第 3 法により試料溶液を調製し、試験を行うとき、その限度は、1 ppm 以下である。

一般生菌数

衛生試験法 一般生菌試験法に従い、試料原液を希釈液で 10 倍希釈し試験を行うとき、一般生菌数は 1×10^2 個/g 以下である。

カビ

衛生試験法 カビ試験法に従い、試料原液を希釈液で 10 倍希釈し試験を行うとき、カビ数は 1×10^2 個/g 以下である。

大腸菌群

衛生試験法 大腸菌群試験法に従い、上記一般生菌数で使用した 10 倍希釈液 1 mL を試料溶液とし試験を行うとき、大腸菌群は陰性である。

この規格及び試験方法において、別に規定するものの他は、外原規 通則及び一般試験法を準用するものとする。

製 品 名：ツバメの巣エキス-LC
製造業者：オリザ油化株式会社
愛知県一宮市北方町沼田 1

発行日：2013 年 5 月 15 日

改訂日：2019 年 10 月 7 日